2014-2015 年度今治ロータリークラブ週報

No.35

第 ３５ 回 例 会 報 告（3月１９日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　　５１名　　・出席数　　３６名　　・欠席数　　１５名
・当日出席率　　７９．０６％　　・前々回修正出席率　　８６．９６％
＜欠席会員＞原、檜垣(俊)、平田、木村、吉良、桑森、松木、岡本、竹田
〔免除会員〕青野(明)、原田、檜垣(巧)、川上、宮本、高木
<3/5 欠席補填>(2/23 今治北)村上(裕)　(3/1PET)松木　(3/2 今治北)冠　(3/10 今治南)菅、西本、尾越、佐伯、渡辺
(3/10 高松東)檜垣(俊)

◇幹事報告・今回のガバナー通信に、今治で開催された IM 報告が岡田会員の寄稿により掲載されているので、御一読をお願いします。
・ロータリー財団より、越智健司会長へポールハリス・フェロー・ピンが届きました。
・3 月 26 日(木)は清掃奉仕・早朝例会です。早朝 6 時 30 分より吹揚公園を清掃開始、7 時例会を開催。芋粥・飲み物をご用意しております。雨天の場合は例会のみ開催。ロータリーバッジの着用をお願いします。

◇親睦活動委員会・お誕生日スピーチ・小堀陽一郎会員：昨年はこの場で孔子の言葉の「知好楽」を自分の背中で見せると宣言したが、最近は、その姿を見ている看護婦さんから仕事のしすぎと心配されている。今年は病院内で走るのを慎みたい。また、24 時の門限が、妻の気遣いで 23 時となりました。▼村上修三会員：S31 年 3 月生まれなので、同級生は 60 歳。お盆に同級会を計画中。30 年前の両親の還暦のお祝いを想い出し、当時の父親と今の自身とを比べてしまう。

職業奉仕委員会アワー

◆吉武誠治会員：今治西高校野球部が今週末から開催される春の選抜高校野球大会出場を果たしましたので、昨年 10 月から続きのお話を。前回、注目すべきと紹介した選手が、期待に沿う活躍で今春の甲子園出場に大きく貢献した。一方で、映像やメディアにおいて報道された“ある件”の当事者としても別の意味で注目を浴びることになった。▼彼は、有望ながら自身手術の影響でベンチ入りを果たせず、チームは夏の甲子園出場も逃していた状況であった。新チームの主将として迎えた秋の大会にかける想いは人一倍大きく、四国大会前には「必ず甲子園に行く」と語っていた。そして迎えた甲子園出場が決まる四国大会の準決勝戦。高知の明徳義塾高校との大事な一戦において、4 番バッターで出場した彼は、この試合、第一打席、第二打席ともに、力んだ様子で三振。5 回表に味方の攻撃と相手のエラーで同点とし、迎えた 6 回表の第三打席もこの試合初めて前にボールが飛ぶもセンターフライ。そして、4 対 4 の同点で迎えた 8 回表の攻撃前。チームが円陣を組んでいたシーンをテレビカメラが捉えていた場面で、その円陣の向こうに見えるベンチ裏で、問題となったシーンが TV 中継に映っていたのである。試合はその 8 回に 1 アウト 2 塁から彼のレフト前ヒットで勝ち越した。ちなみにその時、3 塁コーチャーとして右腕を必死に回しながら「回れ、回れ」とコールしていたのは我が息子。自分は一塁側の応援席から「回れ、回れ」と大コール。そのまま勝利し、甲子園出場をほぼ確実とした。▼自身、野球部保護者会の会長として嘆願書を提出した関係から、メディアの取材を複数受けた。しかし、質問は質問者側の「求めている答え」を引き出す為の内容だと強く感じる事が多々あった。今回の一連の出来事は、その場であった事だけを切取ってメディアの主観で物事を判断してしまう事の恐ろしさとそれによる影響の大きさ、何事も職業倫理に照らし合わせてから行動に移すことの大切さについて身をもって経験する機会であった。しかし、起きた事は既に過去の事。今週末はいよいよ甲子園での一回戦。球児達の活躍を期待します。皆様も御声援の程、宜しくお願いします。

＜ゲスト＞愛媛銀行 今治支店長兼ﾛｰﾝｾﾝﾀｰ長　日野満様、損保ｼﾞｬﾊﾟﾝ日本興亜　今治中央支社長　尾関正人様

次 回 例 会（3月２６日）

【　清掃奉仕・早朝例会　】

日　時 ： ２０１５年３月２６日（木）　早朝６：３０清掃開始、７：００例会開始
場　所 ： 吹揚公園
※例会後に芋粥をご用意しております。
雨天の場合は７時より例会のみ開催。ロータリーバッジの着用をお願いします。